

1 事業概要

		課名	市立病院介護老人保健施設	事業No.	375
事務事業名		会計	介護老人保健施設事業特別会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画	
	法令・例規等			介護保険法	
				飯田市立病院介護老人保健施設条例	
事業目的	対象	入所、短期入所、通所等の利用者			
	意図	介護を必要とする高齢者に安全安心なケアを提供します			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容			事業費(千円)
	・入所サービスにおいては、算定要件の区分が「加算型」から在宅復帰をより推進する「在宅強化型」老健へ7月に移行し、年度末まで継続する事ができました。また、リハビリテーションの充実や施設内多職種及び市立病院や他事業所との連携強化に取組み、施設入所利用率はほぼ昨年並みとなりました。 ・通所リハビリテーションでは予防介護にも取組み、要支援者の積極的な受入れを行い目標を達成する事ができました。 ・地域貢献活動の一環として行っている「認知症カフェ」は毎月1回開催でき、近隣の地域の方を対象とした「認知症サポーター養成講座」も、ゆうゆう主催にて2回開催する事ができました。		人件費			449,191
			介護老人保健施設管理費			163,890
			介護老人保健施設事業費			70,063
	その他の経費				0	

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	施設入所利用率 (入所利用者数 / 入所定員)	%	92.1	92.6	92.5		
	通所1日あたり利用者数	人	25.1	24.5	27.1		
	認知症カフェの開催	回		6	12		

30年度 決算 (千円)	予算額	713,633	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	683,144	(そ) 繰入金 149,700千円				
	財源の 状況	国庫支出金	0	(そ) 諸収入 13,204千円			
		県支出金	0				
		地方債	0				
		その他	162,904				
一般財源	520,240						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	13	1	1	1	1	1	464,670	449,191	人件費
2	13	1	1	1	10	1	170,535	163,890	介護老人保健施設管理費
3	13	1	1	2	10	1	78,428	70,063	介護老人保健施設事業費
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・入所においては特養への入所による急な退所や体調悪化による緊急入院など、予期せぬ退所が一定割合発生し、その都度ベッド調整に苦慮しています。 ・通所においても同様に、体調不良による利用休止等があり目標利用者数に届かない日も一定割合ありました。 ・このような突発的な空き状況に直面した際に、いかに利用者の確保を図っていけるかが今後の課題です。
上記の課題解決のための有効策	・施設利用希望者と受入側とのミスマッチを極力減らしていくために、施設内多職種や市立病院、他事業者との直接面談の機会を増やすなど、更なる連携強化を図る必要があります。 ・地域や他事業所、行政等に働きかけ、施設利用について広報などの情報発信を積極的に行う必要があります。
次年度に向けての取り組み	・上記有効策を実施します。 ・(飯田下伊那)地域連携パスへの協力施設でもあり、在宅復帰支援施設としての使命を更に強化していきます。 ・パートタイム職員の登用など人的資源の有効活用を視野に入れた人事配置を検討し、人件費の抑制を図ります。